

# 防災を通じた コミュニティ 形成

南草津マンション防災委員会

# 南草津マンション防災委員会発足にいたるまで

- 2011年 結婚引っ越し
  - 2012年 長男妊娠、退職、出産
  - 2014年 次男妊娠、育児サークルやコープ倶楽部にて防災に出会う
  - 2015年 居住マンション内にて有事を想定したグループ結成
  - 2016年 草津市公団より活動助成事業に採択
  - 2017年 日常生活の中で防災レクレーション実施
  - 2019年 オリジナル防災絵本『たいせつなもの』完成
  - 2020年 第1回びわこチャレンジ大賞【まちおこし部門】受賞
  - 2021年 京都新聞寄稿
- 内閣官房 国土強靱化推進室『国土強靱化 民間の取り組み事例集』に掲載



# 南草津マンション防災委員会

## 南草津マンション防災委員会

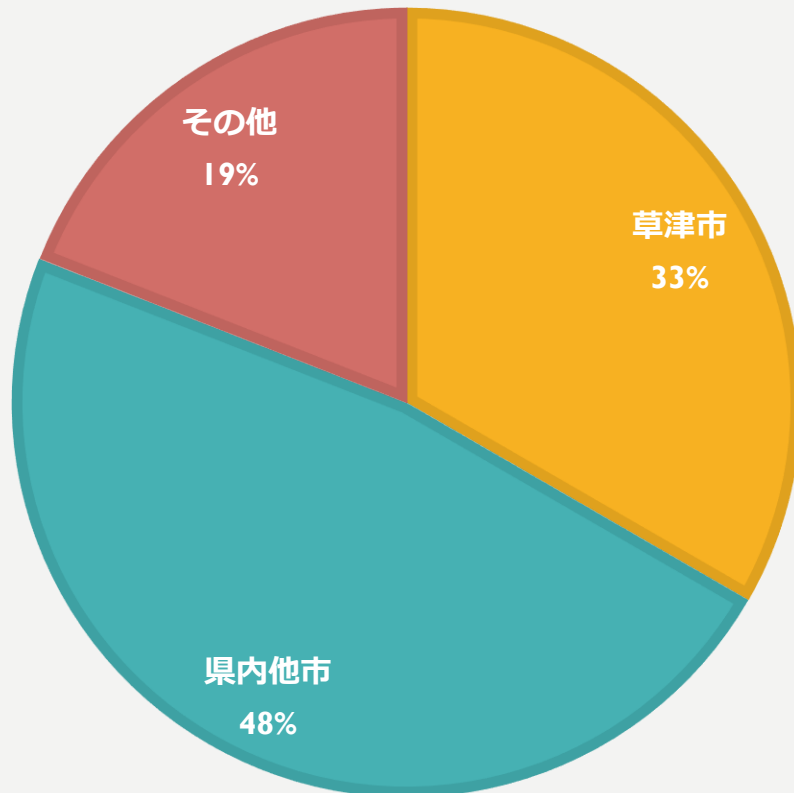
現在参加者約 3 5 0 名の「マンションに暮らすママ発信の自助防災コミュニティ」

※戸建て、男性、他府県民も在籍。生活圏が重なっている。思いが同じであるならオッケー。

# 出身地が 草津市以外のメンバー 68%

## メンバー出身地

■草津市 ■県内他市 ■その他



防災がしたい！  
防災が大好き！という人ばかり  
ではない

この中で防災大好き！したいしたい  
というかたはおられますか？

# けれど どんな人でも被災する可能性がある

- 防災は大事、、でもどうしたらいいのかわからない



# 防災が億劫になる理由

- 何から取り掛かればいいのかわからない。
- 使うかどうかわからないものを用意するのが負担。
- **つまり正解が分からないから**



では、そもそも防災って何のために？  
誰のために？

公助



「防災」  
だと思いがち

共助

自助

# 個人のモチベーションにつながりやすいのは

公助

共助

自助



# 「自助」とは自分を助けること

あなたの大切なものはなんですか？

- 子ども
- 家族
- 仕事
- お金
- 思い出
- 健康
- 好きな食べ物
- 趣味
- 部屋からの眺め
- 通勤時間にする考え事
- あの人とのおしゃべり
- お気に入りのマグカップ
- ギターを弾くこと
- お化粧
- ペットと遊ぶ

どんどん細かくできるし、  
人によっても異なる



たいせつなものを守る行動が防災です

# 守りたいものを守ろうとすると 必要なものが見えてくる

## 具体的な対策の一例

### モノで備える

雨水タンク  
ラジオ  
蓄電池  
灯油ストーブ  
災害用トイレ

### スキルで備える

缶詰レシピ  
火を使わないレシピ  
サランラップ活用術  
発酵食品  
キャンプの知識

### カンケイで備える

同じ時間帯に同地域にいる人  
を知る。  
助けを依頼しておく  
得意不得意を伝え合う



正解はありません。  
あなたの大切なものが守れたら防災です。

自分が「安心  
するために」何  
が必要なんだ  
ろう

---

①顔見知りが多い環境

---

②助け合える風土

---

③相談する先が明確にイメージ  
できる

# 私が欲しかった備え

- ・ 実家が遠い
- ・ 土地勘がない
- ・ 夫が昼間不在である
- ・ 少なくとも12棟のマンションが立ち並ぶ
- ・ 平均150世帯が住む
- ・ 管理組合のみ、自治会未加入の人口が3000人以上

**昼間になにかあれば子どもを守るのは私だけ**

生活スタイル、住んでいる  
場所など  
自分と似た人ともっとつなが  
らう



南草津駅西口のマンション群 (2016年当時)



## 防災散歩

「もしこれが災害時なら」という目線を加えると発見だらけ！

お友達とおにぎり食べて、地元の方と話すもヨシ。







## 防災クッキング



水道水を使わず、またガスの使用量を図りながら調理。

缶詰や乾燥おからなどを使い「普段のメニュー」としても美味しいレシピを学びました



# 2018年度の活動

- 4.17 防災を意識した普段のお片付け講座
- 5.1 避難所でもできるエクササイズ
- 6.15 いつも楽しめる保存食&発酵食品
- 6.20 100品おにぎりピクニック
- 7.22 交流会
- 8.2 神戸の消防士さんと防災絵本の読み聞かせ会
- 9.28 交流会
- 10.26 交流会
- 11.26 交流会
- 12.10 交流会
- 1.17 交流会&マンション防災の成り立ちにについてのおさらい

※すべての日で交流会は実施  
※日常的にグループラインで交流

何をするのかではなく  
助け合うために **「どのように  
するのか」** にフォーカス



# ご近所のマンションと比べ学び 同じマンション内で深める

- 自宅で被災するとは限らない。
- マンションに出入りする人、生活圏を同じくする人とつながろう。





# 自覚し、具体的に、個々に

防災のプロや高みを目指さなくても、自分を守る防災はできる。

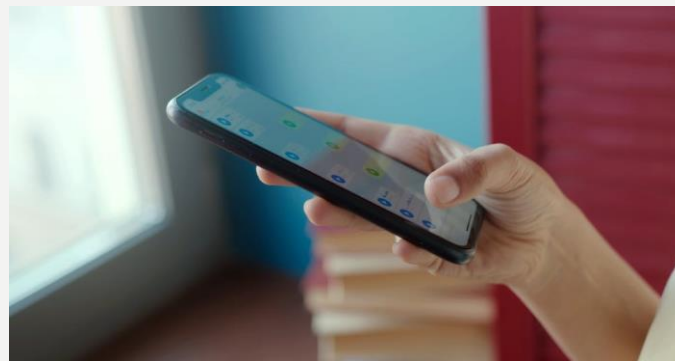
個々で実施していても、マンションは一つ屋根の下に住む者同士。  
同じ大切なものを持っていると、助け合いやすい。


# 今だからできること

「自分のこと」をどんどん広げていく→共助につながる

- 相互理解をふかめること
- SOSを発信すること
- SOSを受けること、断ること、つなぐこと、共感すること
- 自分の得意、好きなことの棚卸
- **能動的な人の醸成 心理的ダメージの緩和**

コミュニティだからできる備え





もし災害が起こらなくても  
今が少し安心、幸せになる。

そんな行動が「防災」。

あなたの大切な人やものに囲まれた生活が続きますように願っています。